国防は最大の

福祉である

高橋季義



関西防衛を支える会 (略称・関防会)

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-11-10 心斎橋大陽ビル7階 TEL 06-6241-1124 発行人 演野晃吉 編集人 新川貞敏

(秋季号) 平成19年10月1日(月) (皇紀2667年) (大正紀元96年) (昭和紀元82年)

今日も暮れるか印度洋



3 5

令官として現場の指揮

目であった。日本もや

た時、私は護衛艦隊司

が海自の派遣を決定し

の真相を語る梅

面

意を解して、成 意を解して、成 での鳩山幹事長 での鳩山幹事長 支援活動の継続 第26代 海上幕僚長

援活動している 艦艇を相手に支 いる世界の海軍

ことを、日本国 か。また6年間 しているだろう 民はどれ位認識 にわたり継続し

を得て、 程の成果 で、どれ んなもの の作戦の ているこ 内容はど

6

6241

1517

6245-7489

いわゆる武

ていない現

安保理決議に基づき対 同時テロの直後、国連 価しているかを政府・ テロ対策として、政府 てきただろうか。 防衛省は国民に説明し 2001年9・11米 また世界はどう評

月1日に期限が切れる

で別の道とはテロの条

益にどう寄与している

日本の国

員も身の との思い を覚えた。 て血を流 安全な してテロ 米国等艦艇への支援 しかし 引き締まるの 的自衛権の問 隊編成につい 隊員の誇りが ジス艦が除か て措置法が成 海域」での の脅威に対し で、部隊・隊 す決心をした 結果的には 隊の各指揮官をはじめ 援活動は、わが国の国 す」、そして「この支 は分を守り分を尽く 民主国家の部隊であ い」ことをくりかえし 益に寄与するものであ 隊員に対して「我々は 単なる支援ではな 国の決定に対して 2面へ続く

童謡と唱歌で日本人の心を呼び戻そう!

い日本の心コンサ 参加費 出演 日時 備考 FAX 電話 主催 場所 ため先着順となります。会場収容人数300名の 06-

濱野矢代依 女性部長 愛媛県出身・東京藝大オ 天王寺区高津町7-高津ガーデン 午後2時から4時30分 ペラ科終了 000円 (関防会・常任理事) もりとしえ)

●御入会のお願い●

この度の参議院選挙

お振込は下記金融機関でもできます 三井住友銀行 守口支店 普通 1261314 口座名 関西防衛を支える会

完主がテロ対策特措法

が、現在もインド洋か

海自の艦艇と隊員

小沢民主党

を呈している。

略のための大混迷の様

に基づく海自の支援活

テロ対策特措法に基づ らペルシャ湾にかけて

アフガニスタンで

て、継続には反対す

の「不朽の自由作戦

OEF) O

「海上阻

止活動

 \widehat{M} I

〇)」に従事して

郵便振替口座番号 0 0 9 6 0 - 2 - 1 3 7 0 3 5 口座名 関西防衛を支える会 《年会費》 一般会員…1口 3,000円 維持会員…1口 10,000円

10,000円 法人会員…1口 20,000円 ※1口以上何口でも申し受けます。 銀行振込の場合は、ご住所等を当会まで ご連絡下さいますようお願いします。 ※会計年度 4/1~3/31です。

カブール

アフガニスタン全土で 国際治安支援部隊 (ISAF) が活動

不朽の自由作戦 (OEF) およその活動地域

トルクメニスタン

●=地方都市では

地方復興チーム (PRT) が活動

アフガニスタン

月から今日まで、M-に基づき2001年12 ロ・リットル。給水実 ランド、パキスタン、 績は、パキスタン海軍 ベ777回、約48万キ 施している。給油実績 オランダ、ニュージー ギリシャ、イタリア、 英・独・仏、カナダ、 〇に参加している米・ スペインの11カ国に対 119回、約6500ト を提供し、これらの 給油・給水支援を実 8月30日現在で延

と格段に安く正しい政 担っているとの自覚の ぶ、過酷な環境の中で 全体では6年間に及 果・国際評価からする 経費は約220億円と 有志連合海軍の一翼を 策と言える。また海自 隊がイラクに対して実 言う。これは陸上自衛 て、リスク・費用対効 した支援と比較し らである。 価し、多国籍軍が実施 が海自の実力を高く評 ろん現在対テロ活動に きな自信と誇りを得 至っていることで、大 就いて事故なく今日に もとに、黙々と任務に Oに成果を得ているか 従事している各国海軍 た。それも米国はもち しているOEF— らその一部が知れる。 日程で遠洋練習航海を 訪問時、海軍参謀長が 毎年約150日間の

その一つは、フランス をした司令官の報告か いう。一昨年世界一周 られるようになったと 勢に大きな変化が感じ 者は、この数年間で訪 実施している海自関係 国海軍の受け入れ態 ことだ。またドイツ訪 戦司令部の副司令官が 問時、ドイツ軍統合作 供与の申し出があった 表敬を受け、インド洋 られないとの調整中 令官の表敬訪問は受け 夏季休暇で練習艦隊司 作戦のお礼と感謝の気 持と称して燃料の無償 海自司令官の名前

者と会った時、「海軍 ャ湾、インド洋にお のプレゼンス」という 意味でも本支援活動に は評価も高い。ペルシ ていないが海軍の指 このほか、表には出

知り、急遽休暇から戻 り表敬を受けてくれた を見てインド洋でかつ て世話になった仲だと

直接練習艦隊司令官の

は黄色く熟れたのか

聞く。またわ があるからと 経て日本に至 ラッカ海峡を ルシャ湾から と言われるペ る海域に海上 るという(車 が行動してい インド洋、マ か国の生命線 日衛隊の艦艇

軍艦艇の指揮 加している海 続について海 てMIOに参

震・津波の時 シア沖の地

る。インドネ

急に進出でき

節活動に従

して現場に早 に災害派遣と

事できたのも

という安心感 くに常に居る 艇と補給艦が 上自衛隊の艦 作戦エリア近

特措法延長で国際社会へ貢献

評価を得、 きた。更に外 交上でも、各 関係を築いて 海軍との信頼 謝され、現場 各国から高い そして世界の 誇りと自信、 で任務に就い の間、海自は しきた隊員の レゼンスの つと言えよ 何よりもこ

国の指導者が 際社会の一員としての戦に寄与することが国 を忘れなかった。しかし感謝の意を示すこと それが日本の国益のた 責務であり、延いては し本来は、 いて言及し、隊員の高 めであり、 同様にMIOの一員とし いモラルと実力を称讃 て、可能な範囲で護衛 各国海軍と

来日した時に必ず海自 の支援活動の意義につ 最善の国策 ものがあり、日本は米 ことになれば、テロと を誤ってはならない。 利・党略のために国策 治家一個人の面子や党 ことは必定である。問 から置き去りにされる 続を中止して撤収する もしテロ対策特措法に 題の大きさを思うと政 す影響は計りしれない 戦っている各国に及ぼ に対し示すことなく継 国はもちろん国際社会 る事は言をまたない。 代わり得るものを列国



いずれ

にしても外交 国の国益を

海自の支援部隊は、今

日もインド洋で粛々と

<



(2)テロ特措法

首長国連邦 海上阻止活動 (OEF-MIO) を実施 特攻艇に積む爆薬はどの程度の威力のものを積ん

でおりました?

例えば二百五十キロぐらいの爆弾を積んでいたと

梅澤その編成は三個中隊。中隊長が(陸士)五七期の

ったら指揮が執れませんね。

勿論そうでしょう。隊長が真っ先に戦死してしま

戦隊長は自分で運転しないから。

う事ですね。

百三名の部下で百四艇というのは、

一人一艇と言

卒業したての少尉でした。。

守備隊長で行かれたのですか?。

部下は何人ぐらいおられました? 海上挺身第一戦隊の隊長です。

私を含めて戦隊は百四名です。

梅澤

(昭和)十九年の九月です。

その時の階級は?。

大尉でした。

ね。

座間味島(ざまみしま)にはいつ赴任されたれので

梅澤さんは大正五年生まれの、陸士五二期です

史の証

実のみを掲載するとして教科書記載は外された。それを新 令による集団自決事件であると、沖縄タイムスが昭和二五 防戦が、法廷内外で展開されている。それは日本陸軍の命 聞・テレビは盛んに批判している。 刊)で陸軍の命令で自決した、と喧伝している問題である。 ネ本として大江健三郎氏が自著『沖縄ノート』 (岩波書店 年八月に発行した沖縄戦記『鉄の暴風』に記し、それを夕 沖縄戦で起きた「集団自決」の真相をめぐって激しい攻 教科書にも記載されて問題視されていたが、今年から事

尾高校)から陸軍士官学校に進み、終戦時は陸軍少佐であ 三郎氏などを訴えた梅澤裕氏にインタビュウして真相を聞 いた。梅澤氏は現在九一歳、大阪府立八尾中学校(現・八 事実無根を喧伝されて名誉を棄損された、として大江健

> 裕(陸士52期) 明(陸士53期)

山本 聞き手 新川貞敏(編集人)

るものです。

出

者

騎兵出身。

のはなりたちませんね。

補給、食糧補給炊飯など航空隊みたいな業務になってい け。基地隊員が干名付いて来たわけ。私は、特攻隊長。 基地隊というのは、艇やエンジンの修理・整備、燃料

それが何故、梅澤さんが全部かぶるようになって

梅澤 それは結局、赤松のところも野田のところも同じ

だと思うけれども、他のところは(基地隊長より)赤松 も、(大尉の)僕のところだけは基地隊長のほうが上、 のほうが階級上、野田のところも階級が上だったけれど

も、熟練の下士官上がりの将校です。それで、兵隊のこ 将校で、士官学校は少尉候補者。それで試験に合格し て、それで少尉候補者の何期生かは覚えてないけれど 何故そうなったかと言うと、この人はなかなか熟練の

ないから、

どうせ沖縄の三二軍は全滅すると思ってい

梅澤「百三名の者は、特攻の戦隊です。それでこの戦隊 第二戦隊長、私が第一戦隊長。野田は歩兵出身、赤松は は何事かという非難もありましたね。 褒貶がありましたね。高級参謀たるものが生きて帰ると で興味があり調べてみました。八原大佐もいろいろ毀誉 リーですが八原さんと私は鳥取県の同郷でしてね、それ を維持機能させるために基地隊というのが付いてくるわ 残していると聞きました。 二つの戦隊がおったわけだ。赤松は第三戦隊長、野田は 戦後は自衛隊の戦史室で沖縄三二軍の、それを記録に しかし百三名ぐらいの守備隊では島嶼防衛という 慶良間列島の中の座間味島、渡嘉敷島、阿嘉島に 少佐やから。 きたのですか。 梅澤 村民を握っているのは基地隊長。しかし自決強要 ば小沢少佐の指揮の範疇に入りますね。 ている住民に自決を強要したとか云うのは、 やるのは基地隊の隊長がやるわけ。 などする、そんな関係ではない。

ほうは一回も使わなかったな。比島や沖縄本島では使っ 梅澤 たようだ。 と隣の渡嘉敷島の赤松(陸士五三期・赤松嘉次大尉)の 実戦で使用する場面がありましたか? 他の戦隊には実戦はあったけれど、私の座間味島

それで終戦を迎えたわけですね。

(それらを)撃沈をする。

水上特攻隊ですね。その特攻兵器となる船は何隻

ぐらいあったのですか。

船は百四艇。

梅澤 敵の一万トン級の輸送船に体当たり攻撃をして

ういう任務だったのですか?

百三名の部下が居たと云うことですね。任務はど

かった人のことはあまり書かんほうがいい、と思ってい 僕たちもああ云う風にならないといけないと思うような 日本の陸軍、今の自衛隊が、結局嫌な気持ちがしないよ 部隊のことはしっかり書いて残すべきだが、そうでもな うに残さないといけない、と考える。自衛隊が立派な軍 隊になるようなそう云う記録は残す。自衛隊の諸君が、 んだ。だから結局こういう記録を残す事は、将来出来る 僕は日本の将来を考えて自決せずに生きて帰った

ところです。 裏も表も出るところですからね。その点は意見の異なる 戦争はきれい事ではすまないと思います。人間の

てますね。梅澤さんも三二軍の指揮下ですか。 話が前後しますけれど、沖縄は第三二軍の編成になっ

三二軍の中の特攻部隊やね。

(3)

な艇に。操縦室があり操縦兵、後ろのほうには爆雷を一 らいだったかを二つ積む。それをモーターボートのよう 梅澤 ドラム缶みたいなやつを、一二五キロ (爆薬) ぐ

級参謀八原博通大佐が沖縄戦のナンバーワン、ツー、 沖縄第三二軍の牛島満軍司令官、長勇参謀長、高三二軍の中の半界番馬。;

があったということですね。それは梅澤さんの指揮下に あったんですか?。 そうすると百三名の部隊に対して千名の援護部隊

梅澤それは私の指揮下ではない。 命令権はないわけですか?。

たですよ。しかし、そうでない時には協力やからね、基 梅澤いや、いよいよ戦闘になった時には命令権はあっ 地隊の隊長は小沢少佐。小沢隊は、その七割が後で沖縄

う。その中には飛行場なら飛行場大隊があるんです。分 かりやすく言ったらそういう関係です。指揮系統もない 山本だから飛行隊という中に飛行戦隊があるでしょ

んです。 梅澤 密接に連絡しながらやるけれど、指揮系統はな

船を操縦して敵前上陸戦もやったり、そう云うようなの 工兵、騎兵ってあったでしょう。工兵というのは、陣地 を工事したり橋を架けたり、鉄条網張ったり、それから 小沢少佐という基地隊の隊長は工兵出身。昔、歩兵、

は関係ないんですか。誰が指揮を執るのですか? 島の守備とか防衛は、そういうものは梅澤さんと 部落民の指導監督や協力要請など、そういうのを

その時に二七才だったけれども、彼は四十超えていたと とは何でもかんでも詳しい、僕たちよりも詳しい。

入学した者は少尉候補者となる) は士官候補生と呼ばれた。それ以外の現役の下士官から (註・幼年学校や中学卒で陸軍士官学校に入学した者

はだいたい四年以上や。 梅澤 少尉候補者は士官学校の在校期間は一年。僕たち

校に合格するわけ。彼ら下士官の中には頭のいい人がお 山本 ついでに言っておくと、将校は昔の陸軍では士官 は少尉候補者出身です。 るからね、年はいっているけれども。その小沢という人 その少佐は少尉候補者出身。准尉・曹長から、士官学

学校卒と、それから今の少尉候補者、それからもう一つ 道もある。それがいわゆる特別志願将校って云う。 出た方が幹部候補生。幹部候補生の時に、現役志願する 幹部候補生の資格取るでしょう。それで予備士官学校を は幹候から特別志願する。一般の兵隊から中学卒以上の

住民集団自決命令の嫌疑がかかってきたんですか。 大尉の上におられた訳ですね。それが何故、梅澤さんに 小沢少佐と云う人が、命令系統は別にしても梅澤

梅澤 それは結局、基地隊千人の内から七百人を引き抜 いて沖縄本島を増強する、と云う命令が来たんです。こ

それが小沢少佐ですね。そうすると今問題になっ 筋から行け 戦争したわけ。 梅澤 あと三百人残るわけ。三百人と僕の隊の百名とで 百人抜かれたわけですか。 れは大本営の発令で、牛島中将の司令部は大反対した。 三二軍の命令で?座間味の基地隊の千人のうち七

喜んだよ。 死しているね。別れて沖縄本島に行く兵隊はものすごく その抜かれた七百人は沖縄本島に行って、ほとんど戦 心強いわね、大部隊のほうに入るから。

くりきたわけよ。 残った三百人は離れ小島で、ものすごく不安で、がっ

- 兵隊の不安は分かりますが、隊長の梅澤さんの心

と思った。 梅澤 僕は 境はどうで しかし僕はすでに、日本が勝つなんて思って 、戦闘力が落ちたなと、これは困ったことだ した?

その根拠は何でしたか?この戦いは負けるとい

か大きな作戦やったけれども、敵のほうが兵器がよくな ども、兵器は少なくなる、食糧はなくなる。長砂作戦と ってくる。 が苦しくなって、支那大陸においても負けはしないけれ 梅澤 昭和十七年ころから日本はどんどんどんどん戦況

梅澤 分かるよ、いい大砲持ってくるし、飛んで来る飛 目に見えて分かりましたか。

されて苦し 行機の数は向こうのほうが多い。 僕は北支 支那軍の武器がよかったというのは、要するに蒋 (の戦闘しかしてないが、それで、支那軍に押 い戦いをした部隊もたくさんあるよ。

ていたね。 梅澤 大砲、 援ルートで運ばれた武器、弾薬ということですかね。 小銃や機関銃なんかは米英製が随分と入っ

行かれて無 これはこたえるよな。 が三倍ぐら 行機や、

日本の飛行機はどんどんどんどん南方に持って だけどそんなものは大したことはない。日本軍は相手 いわな。来る飛行機は全部米英の飛行機や。 いあったってびくともしなかった。問題は飛

八路軍は持ってませんよね。 支那軍の飛行機っていうのは、蒋介石軍ですか、

梅澤
八路軍が持ったのはずっと後の事だ。

てきたということは、沖縄で実感されたわけですか。 そういう状況を踏まえて日本軍の装備弾薬が劣っ

になった。 れから銃剣の鞘は竹で出来ているような兵隊が来るよう の兵隊の半分が竹の筒の水筒をかけている隊がいた。そ 梅澤 沖縄では、兎に角よく分ったね。沖縄に来た部隊 その中で、一番精鋭で強い部隊が第九師団だ

4面に続く

平成19年10月1日(月曜日) (4)梅澤 として待ち受けているわけやね。比較的いい兵器も持っ 備がお粗末になってくる。 僕は昭和十七年、 ている。後から来る部隊は、今言ったようなだんだん装 しかし、十八年ぐらいになったら、蒋介石軍は減って 金沢。九師団が沖縄の中の主陣地を作って、厳然 十八年は支

めずに継続してこんなことになったんだから。あの時に 天皇陛下が言われた。木戸内務大臣が一生懸命やって、 蒋介石は(日本に)満州をあげますから、もう手を引い 東条大臣なんかに泣きついた。しかし結局あの戦争を止 ども、結局、あの時、南京を奪ったあとだね。 たよ。ただし、ただの一度も戦闘で負けたことはない。 ビクともしなかった。とにかくそういう状態だったけれ て下さいと言ってきたことがある。 、路軍です、敵もなかなか粘り強くなったなと思いまし 引き続き戦争を継続するかしないか、もう止める、と

南京を奪った後で結局止めようか、止めまいか、という リットンのそれよりずっと後。南京を奪った頃。 リットン調査団のことですか。

と。海軍は油の補給を心配していたから戦争継続に決定 ドイツを頼のんで決心したんよ。作戦上、これほどまず たけれども、結局やろうかという気持ちになったのは、 い戦略はないよ。他人頼みの戦いだ。 した。その時に陸軍の上層部はいろいろ意見が分かれ 陸軍を辱めるようなことを言った。 だからしようがない

れる (註・末次信正海軍大将。機略に長じた策謀家と評さ

岡外務大臣ですね。 しかし、日独伊三国同盟を積極的に結んだのは松

あの人は気違いだ。

その時の駐独大使は大島陸軍中将でしょう。

梅澤 大島さんが内地に帰ってきて、ドイツは素晴らし やりますと言って、東条さんはフラフラっとその気にな った。大島が吹くから、そういうことになった。 いですよ。びくともしませんよと。必ずドイツは英国を

陸軍も文句言われんのではないですか。 りつつありますけれども、しかし日独伊三国同盟を推進 したのは大島駐独大使・陸軍中将ということですからね。 戦後の陸軍悪玉説が、最近では海軍悪玉説に変わ

する奴を皆左遷して、 き上げられるわけ。

山本 そんな話しても…。

も、撃沈はさせられなかったけれども、とてもフィリピ 梅澤 とにかく、沖縄に第九師団がおったが九師団を抜 しかし、すでに潜水艦が跳梁してとても危ない時にそう ンまでは行けないというので、台湾に上がった。 いてフィリピンのほうに持って行くという話になった。 う判断をする。結局九師団を抜いて、輸送したけれど

備してたんだけれども、本当に精鋭部隊が作った陣地を 何も知らない工兵部隊が行って陣地守れるか。 た。九師団を抜いた後に、基地隊の千人のうちから七百 人出す、沖縄の各地からかき集めて九師団の後に陣地配 結局、九師団は戦後、まるまる損害なし台湾に残っ

それで沖縄の三二軍が弱体化したということです

梅澤 それで台湾に行った九師団は無傷で残り、沖縄に 番精鋭の働きの、当時内地でも有名だったんや

て、左遷した奴をみんな前戦に押し出マスコミも国民も突き上げた。反対 てて。 島の人に分からないように、夜練習しようと。

と山へ行って木を切ってくれてね。壕を掘って船を隠し うと思って島の人たちに対しては「有難う、有難う」っ 梅澤そら分かるよ。それに村民だって、 て。彼らも「ご苦労さん、ご苦労さん」って穴掘り苦し いているから、とにかく座間味の人達は俺たち百名に対 てくれる。練習する時には重たい船をみんなで担いで海 してはものすごく親切だったね。こちらもそれに報いよ

たね。とにかく村の人が大事にしてくれる。村の人と本 も結局卒業したての皆んな若い。二三、四歳。純真その 中隊長がそれよりも五つ若い。それに幹部候補生の将校 もの。それでみんな格好いいだろ。村の娘がみんな惚れ に入れる。終わったらまた担いで、やってくれるわけ。 その時の俺はバリバリの青年将校だった、二七才の。

ういう部隊だった。 うちの座間味島では一発も殴った者は一人もいない。そ 当に一心同体になってやった。 最後に僕の誇りは僕の部下も基地隊の将校も兵隊も、

よ。そう思っているうちに、だんだんと沖縄の那覇に攻 ある。何回もあり、村は殆ど焼けてしまった。 撃がある、 空襲がある。俺たちの島の慶良間にも空襲が

分に対策をして破壊して上陸してきたのである。 捕らわれ沖縄慶良間の配備を暴露してしまった。敵は充 後で分かったがフィリピンの特攻艇の兵が沢山米軍に

特攻隊やと聞

慶良間が焼けましたか。

*

梅澤 空襲やもの。俺たちの部隊は最初小学校におった ましたよ。敵はこの慶良間に必ず来るだろうと。慶良間 に特攻隊があるのだから。 て、そこを宿舎にしてやっていたわけよ。それでいよい けれども、 ほうに敵は来るだろうという予想を私は立て 狙われて。とにかく空襲で傷んだ家に移っ

戦闘準備をしていた。 れた海岸の近くの家におって、いよいよ明日来るぞ、と 結局敵が上陸する前の晩に僕たちはもうボロボロに壊

人、の四人が来て、それに村に女子青年団というのがあ に参りました」と云うからね、何やと思うわね。戦闘準 ったのよ。 そこへ村の助役、それから校長先生、役場の係員二 女子青年団長が来て、五人が来て、「ご挨拶

始まりそうです。お別れに参りました」と言う。そこで 戦闘するのは俺たちだ」と。「あんたたちは後ろにおっ そうしたら、その助役が言うには、「いよいよ戦闘が

まといにならないように自決をするように指示を受けて よ上陸してくるんだったら婦女子幼児が足手 私達はもうすでに前々から話がついておって いよいよお別れします」と言うからびっくり

した、空襲終わってから、大町さんはその晩に赤松のと いる時に空襲が始まる。大町大佐が大あわてで壕に退避 大佐が俺の島に来た。俺の島に先ず来て、報告を受けて に敵が上陸する前の日に、船舶司令官・大町

仏のところから船を準備させて、自分は沖縄本

帰って行ったと思うわ、任務が任務やから。だけ

県庁からに集団自決せよ、と云う指示が出た いう大町大佐が行方不明となるような困難な

それともう一つ、あの当時の県知事なら、そうい

う話が出たのは、十九年の明治節や。 年の五月か六月に赴任してるんでしょう。 梅澤 その時の話するわ。結局、集団自決をしようとい 大阪府の内務部長かなんかから転任していった。

しかし当時の沖縄の県知事は、終戦間際昭和一

十一月三日ですね。

名前は、ある人は護国神社であったというふうに言って 梅澤 沖縄本島での戦闘を控えて、住民の総決起大会が いるけれども、そこに集めて総決起大会をやって、その のがそこに全部集められた。那覇の神社に。その神社の あったわけ。その時に、県知事も参加している。警察署 大会に軍は一兵も参加していない。 長も参加している。在郷軍人も参加している。消防署も 参加している。それで各村の村長、役場の係員。主なも

り戦った、日本軍のために尽くして来ましたと。先祖は と。だから我々は第二国民なんだと。ところが第二国民 日本人として内地の人みたいに立派に戦って、沖縄は明 でも我々は明治の時から、日清戦争・日露戦争もしっか た。要するに民間ですな。それでその時に、我々沖縄は 治二年に沖縄県になって、後から日本人になったんだ 軍は参加していない。軍以外の主なものは全部参加し

と。それで日本の昔の歴史によれば、城が落ちる時に は、老幼婦女子みんな自決をした。 今度も先輩に恥じないようにしっかり戦いましょう

残りの在郷軍人が、壇上にかけ上がって軍刀を抜いて んでくれと。戦えるものは軍と一緒になってしっかり戦 えと。そう言ったら、原田とかいう日露戦争の時の生き 我々もかわいそうだと思うけれども、老幼婦女子は死

前後しますけど、座間味で終戦になってどうされ

その間にどんどん、と傷が悪化する、化膿する。関節か 節砕かれて。四月十二日に負傷して、六月に捕まった。 が入っている。 らバイ菌が入って、骨の中の骨髄に入った、砲弾の破片 たわけ。重傷になって、ものすごい傷を受けたわけ、関 梅澤 それも日本が降伏する前に米軍に捕まってしまっ たんですか。捕虜ですか。

らないわけですか。 それで捕虜になられて座間味島の後のことは分か

動けないような重傷や。その時に僕の部隊の百名のう ち、七十名ぐらいが戦死している。 たから。戦闘中にどんなざまになったかと言うと、僕は 梅澤 あとのことは分からんことはない、いろいろ調べ

時に伝えた、お前たちは戦わずに生き延びてくれと、云 い所の陣地におった時に、僕の部下の特攻兵は兵器がな いから戦えない。一月程してバラバラになってしまった 敵が上陸した日の晩、僕が基地隊を率いて島の一番高

(5)

にかく頑張ろうと、ものすごい演説をやっている。 「我々も先輩に負けないようにしっかりやろう」と、と

は伝えてくれと、老幼婦女子は覚悟してくれと、言って 決起大会で決議されて終わった。だから県庁の指導であ る、と確信している。 その時に(原田は)村に帰って、上のほうからの指令

それは在郷軍人会の意志ですかね。

いいか分からないから、村に小銃が三丁あると。三丁の 梅澤 それをこれから話する。そのために集団自決をす 面に出てきたから、一緒になって隠している。 それを今、沖縄は必死になって隠している。特に俺が表 梅澤 在郷軍人もいるし、県庁も立会いをやっている。 んか、と云う。 ための小銃弾下さいと云う。それから手榴弾を頂けませ る事にしましたと。出来ましたら、どうやって死んだら ものの本によると、戦後補償金をもらうために…

に感動した。立派なことを言うと思って。しかし、それ でも、軍は皆の者を助ける為にいるんだと。 それで僕はびっくりしたわけよ。びっくりしたと同時

式と云う拳銃を持っているだけ、明治の時の古い拳銃。 部隊で兵器も少ない。特攻隊は小銃もない、明治二六年 る。それを皆持っている。 隊は、あの頃は昔下げてた下士官用の短いサーベルがあ それで軍刀を持っているのは将校だけ。その特攻隊の兵 船が無くなったから明日から陸戦になると。わずかの

梅澤 刃物だよ。しかし日本刀じゃない。兵器廠制式の 指揮刀ですか。

もっと安物よ。小銃よりもちょっと短い。小銃(弾)は 短機関銃、ピストルの弾で射つやつ。軽機関銃より、

ろうと。しかも、日本はこんな長い間戦争して疲弊しき 生き延びてくれと云った。 本の復興が大事であるから、なるべく死なないようにし っているから、これから何が大事であるかと云うと、日 与えられていないのだ。そして日本はもう駄目になるだ てくれ、兵器もないのだから、ジャングルの中に隠れて それは、戦う兵器の船が駄目になったが陸戦の兵器も

なった学校の先生が食料など村に持って帰った時に色々 と知らせてくれたから。 私は休戦は八月頃と判断した。それは、米軍の捕虜に

十名残ってますね。今、生存者ありますか。 その当時、百名のうち七十名が戦死したとして三

六名位いるな。

梅澤 しょっちゅうしている。年賀状も来る。 文通かなんかしてますか。

生き延びてくれと云う、梅澤隊長の発言を、彼ら

梅澤 してくれるよ。会を作って旅行会なんかやってる は証明してくれますね。

六ミリ、それが五丁と。拳銃の弾は七ミリ。 拳銃の弾で使えるのですか。

梅澤 弾丸を皆、分けて貰っているわけだ、拳銃用に同 は基地隊の三百名だけ。 じ弾を使うことになっているわけ。兵器を持っているの

わずかの拳銃と手榴弾だけで?

四、五丁持っている。それから重機関銃一丁。 て、これは三百丁に近い小銃を持っている。軽機関銃も 梅澤 それは百人の話や。応援の基地隊は三百名おっ

戦になると。全滅になるだろうけれども、俺たちは一生 す。とにかく手榴弾下さい」と、こう云うわけや。 らの指令でありますから、我々の先輩、親も祖父も日露 や。そこに逃げて生き延びてくれと、と言ったら「上か 懸命戦うから、部隊の後ろの端のほうに避難して今まで 戦争で戦っている。負けんようにやれとなっているから 掘っている壕があるはずや。食料入れてるのがあるはず やります。可哀相だけど老幼婦女子は死んでもらいま これでもって明日から戦わないといけない。非常な苦

ぞれ言うわけ。 イカンと言ってもきかんわけ。それを五人の者がそれ

と聞いて知ってるわけ。それが証明してくれた、「梅澤 さんは命令しておりません」と。 それを女子青年団の団長、二二、三歳の女子がちゃん その女子青年団長は今でも存命ですか。

梅澤証明した。 梅澤今から五年ぐらい前に死んだな。 生きてる時に証言したんですね。

出た。 だったと、その少佐の名前は梅澤と赤松だと週刊朝日に 昭和三三年頃、集団自決があったと、それは軍の命令

もの。俺が命令した事にして話が進んでいるが、そんな 事はしてない、と朝日新聞に文句を言ったり喧嘩したり ね、言っても言う事きかん。 する けれども、奴らはびくともしない。 共産党だから

を悪者にして、軍から苛められたとか殴られたとか、食 しょうと。 糧を奪われたとか言って、とにかく軍に苛められた事に けないと画策する。復興するにはどうしたらいいか。軍 大学、これは共産党の大学。これが束になって指導し て、何とかしてこの問題を沖縄の復興に繋なげないとい 沖縄タイムスという共産党の新聞がある。それと琉球

訂正されずに出てるわけ。 れたと、そう云う風に本が出来て、それがずっと未だに それから慶良間に於いては、軍命令で自決命令を出さ

はないか」と言ったら、向こうは平身低頭。この問題に ついては、もうちょっと待ってくれと云うわけ。 よ。それで「何で俺が命令した、と云うの?してないで そこで証拠を集めに一年おきに(沖縄に)行ったわけ 本当のことを調べに座間味に行った時に、その当時の

るから。新聞にも書き始めた。朝日、毎日、読売、あり いていたわけよ。愕然としたわ。皆会社の人が読んでい これに儂はびっくりしたよ。その時、内地の会社で働

とあらゆる新聞が書き始めた。それからマスコミが時々 始まったわけ。敗戦利得者だよ。 にして金儲けにするわけ。全部、梅澤少佐(悪人説)で が沢山おった。それが兎に角、日本が負けたことをダシ いろんな物を書く。それからあの頃、三文売文の物書き

梅澤
その時は西宮、家内は愕然としたわ。 その時梅澤さんどこに住んでおられました?

梅澤昭和十九年。広島の船舶隊に転勤するとき、 結婚は戦後ですか。 仓

ないとチャンスはないと思って結婚した。 新聞や雑誌が書き出して、梅澤さんは会社に居辛

くなくなったということですか。 梅澤 頑張って働いたけれど、しまいには会社、転々と

変わったな。経済が行き詰まり。

はとにかく町に出るのが辛いと、やせ細ってしまった 出てるけれどお前の家と違うかと言われるわけや。家内 歩くの辛いと言ってた。息子は中学生と小学生。中学生 なこと書かれてみい、辛い。家内は買物に行くのに外を 梅澤辛いよ。私はその時に、会社で部長や。昔の少佐 のほうは学校に行くのが辛いと。新聞には梅澤、梅澤と やからそういう会社に行ったって進級早い。それがそん ご苦労なさったわけですね。

撮って、昔の米軍が来たときの写真なんか出してね。だ なにくそと思ってね。 ああ云 う奴は沖縄に行って写真 結局そうは言っても儂だって気力も、体力もあるし、

女子青年団長が来て、あの女の団長は私でございます、 けど、まさか集団自決していると思わなかったな。

と挨拶に来たのよ、夢かとばかり喜んだよ。 ら、お前が後始末をしろという事になったわけ。 に自決命令を出して、それであんな騒動になったのだか 座間味の村長から呼出しが来て、お前の兄貴が助役の時 岡の高射砲隊の軍曹。復員して那覇で働いている時に、 い。島の宮村という助役の弟が、これが終戦の時まで福 では復興するためには、政府に嘆願に行かないといけな た。私は戦後そういう風に言おうと思ったけれども、島 あの時に隊長は「死んだらいかん」と云う事を言っ 宮村(宮村幸延)軍曹はびっくりして、厚生省に二回

をした老幼婦女子を救済するような法律は出来てない、 云う。最後に行った時に厚生省の役人が、これはひょっ としたら、こんなことは言いたくないけれど、軍が命令 行くわけ。二回行ったけれど剣もほろほろやった。自決 と断られた。それで村に帰ったらもう一回行って来いと

粜 名前まで分かってるよ。

> たんだと。 梅澤
> それを聞いて村に報告したら役場は大喜びだった 皆、梅澤さんをそう云うふうに貶めたらいかんと反対しが、村で島の防衛に参加した年寄りたちや、女たちも

いるけれども、うちの村は部隊から殴られたのは一人も させてない いないと。 が出たわけ あの部隊は他の部隊と違う、村民に対して嫌な思いを それなのに命令したと言ったらいかんと反対 かわいがってくれた。よその部隊は殴って

ろと云ったらからもっけの幸いとした。 は自決して死んでいると聞くと、そんなアホなことがあ と承知出来るかと。部隊がいたからこんな事になった と。梅澤のことにしてしまおう、厚生省の役人がそうし るかとなる。いくら梅澤部隊がよくしたって、そんなこ っていた人がどっと復員して帰って来る。それが親兄弟 その後、 中国大陸、南方、各島、海軍などに行って戦

たと云う。 ころに行かなくていいと。たくさん金が出るようになっ 船も通うと。昔はかつお漁に出ていたけれど、そんなと 云う。力もないし金もない村が、おかげて復興したんだ ったとか聞く。村は復興するわ、金はあるわで、梅澤さ た、と。今ではホテルも出来てるし、民宿も出来るし、 た、ものすごい高額。それで島はすっかり復興しまし と。その宮村(軍曹)が儂の前で手をついて謝るわけよ。 んは訴訟など起こさずに、とにかく我慢してくれよと、 (ここで録音テープ終了) それで申請したら三カ月で補償金がおりるようになっ 村の百姓なんか百姓しなくなって怠け者にな

になった 載予定だったが定時総会関連を優先したために今号 この録音収録は四月十五日に行った。夏季号に掲

理由があった、スパイの存在である。 録音には残ってないが、梅澤氏は愕然とする発言 それは米軍が梅澤部隊に的確に砲撃をした

める為、 出ていると報告があり、梅澤隊長は、それを突き止 何回やっても、結果は同じだった。 索の夜は光りが出ない。 住民から、夜毎、山から発光信号のような光りが 数人の部下に探索を命じた。ところが、探

軍のジープに乗った神山中尉が現れた、と云う。神 た、と語る。 そうだ。 ところが、戦が始まり、戦闘中の日本軍の前に米 糸二世の出身で基地隊からの連絡将校だった 梅澤氏は、それを見て的確な砲撃に納得し

いたのか?、戦史の編纂もさりながら、その原因究 訓だろう。 いたい。現今の自衛隊にも当てはまる、慄然 そのようなスパイが日本陸軍に紛れ込んで

人づくりの道場

た。参加者の感想を紹介する。 株日本システム研究所 見事な連携作業

は、私よりも年下の人達が で一番印象に残ったこと も実績を上げていると言う 分の励みになった事です。 必死になって訓練し、頑張 が実感できました。 **徹底して行われていること** 設備工事業のなかでは、最 っている姿に感動して、 **いけあり、教育も生活面も** 今回のきんでん学園見学

やはり、命懸けの仕事を

関防会では七月二十日、きんでん学園見学会を催し を出しながらチームワーク かねない、という事態につ る寮生はとても真剣で、 ながるので皆しっかりと声 しの気の緩みが命を落とし

るぐらい真剣に作業を行っ と怠らずに、命懸けといえ ていこうと思いました。 でも必ず報告を行う、とい や連携作業などは大変見事 った基本的な事をしっかり 習って意志疎通や少しの事 でした。私も仕事などで見

るのは、今までの先輩方が しっかりとした教育方針に

現在のきんでん学園があ

仕事を一生

作業効率の向上に

見学をさせていただき、 今回「きんでん学園」の

だき、次に 仕事に対す っているか な作業を行 実際にどん 教えていた 園の概要を 改めて考え る考え方を した。 させられま まず、学

の業績に誇り とても自分達 OBの方は、 んでん学園の す。説明をし だと思いま れて来たから し下さったき り指導員の方が、その作業 順を確認し、声に出しなが やり方や、声を出す事によ 業現場に見立てて作業の手 実際にある機械の一部を作 ら、一つずつ実施して行く した。見学した作業では、 順の最良の方法を指摘 を見学しま 実習の様子

の裏付けがあるからでしょ を持って説明できるのは教 育や訓練の実績の積み重

にむけて

技能五輪」とい

感じ入りました。

昼食後、

常に研鑽されているな、と うものを行っていまして、

ます。また、電柱を登る為 かなりきついだろうと思い ないようにしているのは、

に腰に巻いたロープのよう

など勉強に

になりました。ま

業衣を着て、その上からゴ

ム製の服を着て電気を通さ

た、

し 作業効率の向上

の真剣な生活態度を見習っ て、負けそうになったら今 が、逃げずに少しでも前に て乗り越えて行こうと思い の見学を思いだし、 が、必ず来ると思います 私も、これから苦しい時 んでいけるように頑張っ 寮生

> をさせて頂 施設の見学

んどん上

って、ど

な物を使

ます。 せて、 の仕事にも自信を持って、 常に高めて、勉強して自分 生と同様に、自分の目標を 来るぐらいの結果を追求 堂々と業績などの発表が出 また、きんでん学園の寮 社員みんなで力を合わ 頑張っていきたいで

勝海 司史

返しながら、自省させられ

自分の新入 任給を握り

社員時代を思い

のだろう、と思いました。

その後に観せて頂いた記

事にやりがいを持っている

と言うことは、それだけ仕

締めている姿は 一懸命に行い、初

やり 苛酷な仕事に が いを見る

んでん学園」の見

も入社できたらしく、その

園」での生活が記録されて

られてからの「きんでん学 かりの人達が新入社員にな 録映画は、中学卒業したば

いました。昔は中卒の方々

時代を映画にした物でし

ら社会人として過ごしてい 生活とは、いったい何だっ たので、較べて自分の高校 わずか十五歳で社会人とな のほほんと学校に行ってい ますが映像の中の人々は、 り働いていました。自分が 十五歳の時は、高校生で、

見せて頂いただけですが、 見学できて、同じ新入社員 伝承されている技術教育を として彼らのように一人前 ん学園の方々の生活を垣間 今回の研修では、きんで



ました。

平田 昌利

活をされて いる方々は、その中にある 学でした。 がよく解りました。 な事を学んでいると言う事 る物しか置いてなく、寮生 の中は必要最低限と思われ 寮で生活をされ、その部屋 でん」の社員として基本的 きんでん学園に入園して しいる人は「きん た。

きんでん学園中庭で見学者の皆さん(左上の石碑を高橋社長が揮毫)

月に入社された方々の実技 た。その中でも、外での実 習はとても大変そうでし に行ったのが夏の 子を見学しまし 士では、今年の四 たのですが、あ 全身を覆う作 になれるように頑張りたい

い日だっ

行うので、訓練を行ってい

基つき真剣な訓練を実施さ

材の教育と

の新入社員教育が行われて いる「き 今回の研修は株きんでん

自分は二十歳を過ぎてか

た・・・

実習見労

思ふ次第です。御一家の和

して以来昨秋の盛大なご葬

巨星正に堕つの悲報に接

拝察しますがどうかご冥福

かられ日々ご追憶のことと

金山州博様から

誠に残念です。

そうか、わかった」とう

会誌『古鷹』などを通じて

うかお身体大切にされお元 ます。ご家族の皆様共々ど ゆっくり読ませていただき

気でお暮らし下さい。

ご子息のご執筆のなかに

(海兵七十五期、株・ベリ

員の一人として小生誇りに 高橋兄の追悼文集を頂戴し 謹んで拝読しております。 三号時代共に生活した分隊 拝復 此度は大層立派な

> を背負って立つご重責を担 になったご子息は今や海自

われ慶賀の至りです。みま

苦労様でした。 らでしょう。この段取りは 彼への感動が大きかったか 大変であったでしょう。御 です。それを又この会が本 にして配布してくれたのも 水島 弔えど

が追悼文を書いて下さいま

したが、よくこれだけの方

したね。流石高橋君の人徳

ついの別れと

紹介する。

ありし面影 心は

(海兵七十五期)

文集を私までにご恵贈頂き

念いたします。

入梅も間近な折柄

まことにありがとうござい

ました。私の知らなかった

ご主人像もあり大変感銘を

たお話しは、中大学員例会 みのあるお人柄のにじみ出 繊細且つ豪快、そして温か ださいました。あの明快で

> ました。熟読させて頂きあ をお送り頂き有難うござい

会から『至誠に生きた人』

西防衛を支える 先日は関

深めております。

ご主人様の遺志をお継ぎ

礼を申し上げます。 をもって追悼文集拝受の厚 し、まずは略儀ながら書中 卒ご自愛専一のほど祈念

(海兵七十五期・山口銀行

大先輩を見送ったことは広 でした。偉大で魅力豊かな の定番であり、まさに核心

にかかる機会をえましたが

私は御生前二、三度お目

生がおっしゃていた一字 ます。なつかしい写真や先

句がよみがえってきます。

深くおつきあいする機縁を

な生涯を偲びました。 らためて高橋季義氏の偉大

く中央大学の損失であり、

亡き人の

渡様から (公認会計士) 村瀬光正様から

似合う季節となりましたが 祥にお過ごしのこととお喜 亡きご主人様の分までご清 雨に濡れた紫陽花がよく

飯田耕作様から 関西防衛を支える会から

た。会長宛に礼状は出しま 追悼集と『白血病から生還 して』を送って頂きまし 一至誠に生きた人』という も答えず 大空漠々 人』に対して礼状が佳奈子夫人に澤山よせられた。その一部を去る5月に発刊した、高橋季義先生追悼文集『至誠に生きた

つまでも残っております。 数々の思い出が懐かしくい

この度はご主人様の追悼

変親交を結ばせていただき 他ご主人様とは公私とも大

ビーで賑やかでした。その

 だ々
 うたた暗然 た煙の如し 彷彿たる温容 呼べど 君逝いて

ま に感服致すと同時に大変羨 本人に伝わる事を願い、お む次第です。国亡びて六二 育んだ理想の御家庭の実像 礼の言葉と致します。 年、高橋兄の高志が永く日

人生は夢のごとく し、やはり偉大なオヤジが 高橋前会長一周忌法要



高砂熱学会長の石井氏、

中の氷柱がみるみる中に溶 た。又、沖縄県庁舎起工式 の同期生が顔を揃えまし は確か八月二十日テントの きんでん神戸支店長のご主 竣工式では前田建設井上支 [長(七五期・故人)と、 会館アルカイツクホールの 人様と山下設計の私と三人 過ぐる年、尼崎市の文化

裸になって汗を拭い冷たい り今のようなクールビズと 期)他三冷工業井上顧問 私にナブコ槌本社長(七六 年ナブコ工場竣工式にはご 飲物に一息ついたり、又後 近くのきんでん現場にご主 かがない時代夏服の背広に けて小川のような流れとな (七六期) などオールネー 土人様や高砂の石井社長と 人様と共に走り込み上半身 汁が滲み終わりをまちかね 日々次第にお寂しいことと 誠に残念でなりません。 ならず日本にとって本当に 吾々海軍兵学校出身者のみ 拝察いたしております。 しい人を亡くしました。

夫様の追悼文集をお届け 継がれてると信じて疑いま す。ご主人様のご遺志はお 腔の敬意を表する次第で ました。拝読し、改めて今 ただき、有難く拝受いたし 衛を支える会」を通じて亡 は亡き高橋兄の生き様に満 一人のご子息に立派に受け さて、この度は「関西防

長生きされるよう心から祈 線。どうかご主人の分まで 示唆に富むお話しをしてく

してわれわれ後輩に多くの

その間、大先輩から賜りま めさせていただきました。 本チェインを退きまして以 たようにさえ思えます。そ 当に数多くご出席賜りまし ません。また、支部やクラ 幹事長を延べ六年あまり勤 降、中央大学関西クラブ事 た。私の中では皆出席され ブの例会にもご多忙の中本 は実に枚挙にいとまがあり 務局長ならび学員大阪支部 たご指導ご鞭撻の思いで

中村悌次様から (中央大学〇B)

晴天が当地では続いており 梅雨らしくない 祥のこととお喜 ますが益々御清 安、わけても志をついで海 ともに御遺族皆様の御平 んの御冥福をお祈りすると 直衛官となられたお二人 ここにあらためて高橋さ

お祈り申し上げます。 の御令息の一層の御活躍を

古賀重幸様から

び申し上げま

陸上自衛隊•伊丹駐屯地 中部方面隊 創立47周年記念

*期 日・10月21日(日)10時30分開会

*観閲式・展示など

*場 所・伊丹市緑が丘7-1-1

*電話・072-782-0001

*阪急伊丹駅・JR東西線伊丹駅から 送迎バスあり (無料)

*詳細阪急広報室へお問い

去を心から悼みご冥福をお 円広い方々とこもごもご逝 ご祈念申しあげます。駄文 勝におすごし頂けますよう ながらお礼申し上げます。

儀に偲ぶ会などご主人様の

のご多幸を念じられつご健

るこのごろ、ご令夫人様に

う一文がありましたが、こ

難病にかかられたあとの素

か身の処し方は常人の域を 晴らしい闘病と申しますか

遥かに越えていると感じて

の口調実は私もおっしゃて

過ごしのこととお慶び申 はお変わりなく健やかにお

(海兵七十五期)

輩の追悼文集をお送り賜り

過日は、故高橋季義大先

ただきました。そのお子さ

す。なつかしく読ませてい いただいた経験がありま

めりがとうございました。

中耕三様から

机上に置きあちこちとへ

衛大学出身の陸自幹部に嫁 活躍のご様子、私の姪も防 なり、日の丸を背負ってご ま達も今は立派におなりに

いでおり、誇らしくさえ思

ますが、その後如何お過ご り行く様が身近に感じられ しでしょうか。 しに濃くなり、季節の変わ 時節の移ろいとともに 木々の緑も日増 ジをめくりながら、大先輩

の在りし日を思い起こして 深くお詫び申し上げます。 ろ、今日に至りましたこと 礼を申し上げるべきとこ てしまいました。早速にお いるうちに、はや句日を経

甲し訳ございませんでし

とうございました。 だ、目頭熱く御霊安かれと そして、いまはただた

乱文お許しください。謹白 令夫人様ならびにご遺族み せていただきます。ありが 文ですがお礼のご挨拶とさ 活躍をお祈り申し上げ、拙 なさまの益々のご健勝とご ご冥福を祈るばかりです。 末尾になりましたが、ご

功績は人作りにあり、それ と熱情を伝えていくとこと いつまでも高橋さんの信念 はまた次ぎの人を生んで、 がありますが、私は最大の れた功績は誠に大きいもの

たと思うのは私一人ではな もっと国家社会のため熱情 ころを貫かれた人。 誠の人、口舌の輩ではなく いと思います。 すべて身をもって信じると を続けて貢献してほしかっ かも知れませんがもっと の生涯は短いとはいえな 「きんでん」を始め残さ 八十

感動が又もよみがえりま しさせていただいた往時の 写真とともに、大先輩と接 ていますと、文集表紙のお いました。このように書い

至被比生物

高橋季義先生追悼文集 5月中旬発刊 (非売品)

にあった深い修練の数々に 悼文集を拝見し、その背後 おりました。今回、この追

心を打たれました。

高橋さんは文字どおり至

ご希望の方は郵便切手300円を同封して弊 会にお申し込みください。 残部少々あります。

〒542-0081大阪市中央区南船場3-11-10 心斎橋大陽ビル 関西防衛を支える会

陸上自衛隊•八尾駐屯地 創立45周年記念

きましてありがとうござい

のところまで送っていただ

心 高橋先生追悼文集を私

『至誠に生きた

*期 日・11月4日(日)10時開会

* 観閲式、展示飛行など

*場 所·八尾市空港 1 —81

*電話・0729-49-5131 * J R 大和路線 · 紀志駅下車徒歩10分

*詳細は広報室にお問い合わせ下さい

ように、我が国の軍隊は との比較論で述べられた

治建軍以来

一貫して防

我が陸軍にロジスティッ

があった。電話をくれた前 陣を張ってくれ、との要望口特措法延長についての論

日後の十八日に古庄氏から と下駄を預けた。すると三

玉稿が届いた。氏は十六、

政財界での活躍はその波乱

の参謀として韓国への密使

七日の連休は書斎に籠っ

平相談役から濱野会長にテ の時、阪急の総帥・小林公 たのは九月中旬である。 *この秋期号の編集に入っ

の給油延長の件なら古庄さ

を発揮、三等社員から会長

へ昇る。中

自根内閣では陰

ことが出来ました。

ここに厚く御礼申し上げます。

関西防衛を支える会

会長 演野晃吉

先般の参議院選挙で無事に当選する

御声援を賜りました佐藤正久氏は

予測し商機を掴むなど辣腕

の中東戦争開戦日を正確に 社、エジブト対イスラエル

んと懇意な貴兄が頼めよ、

の佐藤守氏か古庄元海幕長 くれる健筆の人は、元空将

か思い浮かばない、海自

石する重大なテーマを、頼

んで二、三日で書き上げて

その後、伊藤忠商事に入

ければならない。国益を左

年八月に帰国した元陸軍中 シベリア抑留から昭和三 はソ連側の証人として出廷

日に決定している、逆算 田事務局長に発送日は二九 を見ても明白でしょう。

が海軍の戦艦航続力だけ 衛軍であった。これは我 みじくも、古庄提督が英

ことになりましょう。

米海軍のマリーンと、我

が日本帝国海軍の陸戦隊

こざいました。

ご恵送くだされ有り難う

証左だ、と強弁すること

が陸軍が侵略軍ではない

に貴重な記事です。

「國の支え」三十一号

何よりも先ずよく纏めら

々は極めて制約された情

る方が容易ではないとい

米海軍と交信するよ 陸上自衛隊と交信す

古圧元海幕長の講演は、

でしょう。 は侵略目的の軍備という 従って自衛の軍備とは地 害となる相手ではない。 あって、国策遂行上の障 有耶無耶にしているから 報道が、仮想敵国を曖昧 我が国の政治家・官僚・ るに、誰に気を使ってか と成りがちなのは、要す 常に本質から離れた議論 ります。勿論内容も時宜 して考えるならば、それ て、国策遂行のツールと 国に対処するものであっ 政学上想定される仮想敵 す。にも関わらずこれが ます。このように明らか けば自ずと結論は明白で されたことはこれが始め れたものと感心致して居 上の概念に基づくもので てと申してよいかと思い つに明快適切な解説の為 編問題について、

このよ に適したもので、米軍再 仮想敵国とは、地政学 論理的に追求してい インタネットで検索でき ついて話し合った時、正 です。以前『月刊日本』 特に新聞とテレビは顕著 与えられる情報は偏り、 報空間の中に居ります。 誌の編集長と此の問題に しい情報を入手するのは、 合作戦が機能す 恐らく陸自は米陸軍と、 らず人間の習性でしょう。 と疑われかねない。 と、組織であるとに関わ がちなのは、個人である 通し易い方と親密に成り ない問題です。意志の疎 うことを述べておられま 機に、そんなスタートが ましょうか)。 防衛庁が 性を秘めているのでは? 自衛隊が、直接ペンタゴ ではないか、これは我が うな関係を持っているの 空自は米空軍と、似たよ したが、これは見過ごせ 想しています。 切れたらいいのに、と夢 指揮を収斂させるしかな 有事の際全自衛隊の通信 信指揮体系を新設して、

ンの手足と成りうる可能

首相官邸内に新たな通

ルメットで腰に作業器具

を体得させてくれる、叱っ

らの技術の成果が東京西新

立つのも幸いだろう。これ 全てが直ぐに実社会で役に げている事も知った。この

のもとで、その基礎と根底

ことを願

省」に昇格された此の

8月4日、展示訓練で

大阪天保山に入港した 艦隊を迎える関防会

大本営構想?とでもい

のかもしれません(新

古圧提督のような解説記 ろうという結論でした。 事などお目にかかった事 飛ばしております。この、 主語なき主観記事を書き と称しつつ「編集権」と 身につけるしかないであ つまりメディアリテラシ 自分で解析するしかない、 る世界中のナマの情報を いう印籠を振りかざして、 特に新聞は、公平中立 にすることが出来ない程 我が居留民が虐殺された れを記しました。 の非業残虐な方法で日本 ないために、この日、 無慈悲な事件を忘れない 内に潜入した共産党指揮 日です。(犯人は保安隊 下の反乱分子)この残虐 七月二十九日は、通州の 平成十九年七月二十九 七十年前の昭和十二年 (註·通州事件、文章

なお、通信体系につい 日が来た。 高橋前会長の御生前の時 有二十日、 遂に念願の

希望者から要望があった。 半日に訪れる事を山根氏に 訓練の現場を見学したいと、 機会なのだから生徒の学習 字の日である。せっかくの から一度見てみたいと思っ に集合、総勢五十二名。タ いた「きんでん学園」見 朝九時、阪神甲子園駅前

た。きんでんに入社した者 練を受けるのだ。校庭では は全てこの学園で生活、訓 めり、質問も受けて下さっ 長の小林さんからも説明が さんから輪郭を聞き、副部 クシーに分乗して学園に到 した。児玉人材開発部長 かし、今の時代、そのよう と思った。これからの長い 学園の生徒は幸せだなあ、 ることは大切なことだ。し な機会は少ない。きんでん って苦しくても共に努力す 人生に向かって正しい管理 感激のきんでん学園の ストがあり、よい成績をあ はもちろん国際的なコンテ ていた。配線作業など国内 夏の太陽の元で若者が模擬

電柱に登って歯を喰しばっ

若者達だ。協調性があるの 業もある。心身共に頑健な をたくさん帯びて頑張って 大胆に高い所に登っての作 た。細かい作業もあれば

若い時に同じ釜の飯を喰 一つの公の目標に向か

大切な時間を割いて親切に 様、誠に有り難うございま 説明して下さった担当の皆

心より願わずにはおられま 学園の御発展と御無事を (副会長)

ップで卒業、あの大東亜戦 亡くなった。陸軍大学をト クの編集子は一読即座に の事だったので、軍歌オタ すばらしい論文である。タ さすがに海軍大将だ、ス トル等は当方に任せると 年の体験者だ。 で」だった。軍の組織から 地大佐の指揮下に入る、 のテーマは関東軍高級参謀 歴史勉強会「中島サロン」 して共にシベリア抑留十 草地貞吾陸軍大佐の思 講師の青野克彦氏は定年 たまたま九月八日の関防

の草地大佐は宇佐神宮から 故に草地大佐を慕う会は 採った「宇山」を与とした。 弟子でもある。大分県出身 「宇山会」と称して、青野 ろう」と語った。

戦交渉に陪席、東京裁判で

参謀へ転出。ソ連軍との停

て百万の兵を動員、関東軍

争で大本営陸海軍参謀とし

退職した高校の日本史教諭

して早期帰国を選択しただ

故平泉澄先生の晩年の

*瀬島龍三氏が九月四日、

轟沈」の歌詞がうかんだ。

創立の熱意が伝わってくる。 心血をそそぎ手塩にかけた のだろう。高橋元学園長が の先輩からの親切と言うも てもらえる。これこそ人生 鍛えよ、耐えよ、泣け、

寄与となる。燃えるような はとりもなおさず国家への 恩動せよ、学園の全人教育

た人達が汗を流してくれた これらはあの学園を卒業し るのも驚きだ。 妻から聞いた。 帰宅したら佳奈子奥様から 電線が目に入ったら、ああ てフト上を見上げて電柱や 訪れられていないとの事を お電話があり、奥様はまだ んだなあと思うことだろう。 今日からは道を歩いてい

さんたち、園内作業場など、

ピードといい内容とい

まを対比し自問自答してい るが、いまだに結論は得て い。暖衣飽食のこの身は 草地、瀬島両氏の生きざ

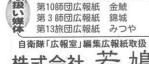
佰の摩天楼などを造ってい を教育に尽力されたが、そ 通い教師の免許を取り余生 の弟子の一人が小会の濵野 日大に

平日に伺い、お手をとめ たのが草地大佐であり、 和天皇の写真を踏ませる べは膾炙されているが、昭 で丁寧に拭いて、横を通っ の拷問を伴う苛酷な取り調 んで汚れた天皇の写真を掌 踏み絵」があり、前者が踏 酷寒のシベリアでソ連軍

て頂いた教員の方々、生徒 はゆるせん」と一言しゃべ ったと、青野氏は語る。 枕頭に集った人達に「瀬島 草地氏は、いまはのきわ、 「鉄の暴風を糺す」の山

は出来ない。ソ連軍に迎合 は「俺はシベリア十一年はわものだが、、その大西氏 終戦を迎えたが、その間一 耐えられない、山本の真似 談を掲載)は士官学校を出 の大西清少佐(一昨年体験 取り上げた。山本氏と同期 本明氏もシベリア抑留十 度も内地に帰ってない、つ 佐の体験談は三年前小紙で 月、最後の帰国組、 年で草地大佐と同船で十二 マに転戦。野戦四年間の後 こ大陸で戦い、炎熱のビル 山本少

島中佐は踏んだ、と仄聞す 第9·10回関防歴史勉強会 中島サロンのご案内



本 社 〒570-0032大阪府守口市菊水通2-19-1菊水第二ビル TEL(06)6993-0099

支社 〒530-0028大阪市北区万歳町 4-12浪速ビル西館401-B号 TEL(06)6362-0888 FAX(06)6362-3591

第9回

10月13日仕)午後 4 時から 題 従軍慰安婦とは

師 長谷川 潤氏

場所錦城閣

(公立中学校社会科教諭)

(中華料理・キャスルホテル 3 F) 地下鉄・天満橋駅、京阪電車・天

満橋駅下車すぐ) 会 費 3000円 (含む食事代)

備 考 気楽なご参加をお待ちしています 連絡 090-8160-0521(新川)

第10回 11月10日(土)午後 4 時から

期日 南京事件とは 題 講師長谷川潤氏

(公立中学校社会科教諭)

(中華料理・キャスルホテル 3 F)

3000円 (含む食事代) 定年を来春に控える長谷川教諭は同志 社大学卒。

夏休みになると希望する中学生を引 率して北海道旅行に行き、納沙布岬か ら望見する北方領土を指呼して、あれ は日本の領土だ!いつの日か、必ず取り返すのだ!と生徒に呼号する熱血教 師です。乞うご期待。

田幸教授(琉球大)開発の特許商品!! 沖縄モズクと北海道産真昆布ガニアシの 純粋フコイダンをダブルで配合!!



Fucoidan Z

【フコイダン Z】150粒 (25~50日分) 25,000円 お試し用30粒入り2000円と お徳用350粒入り50,000円もあります。 Beauty Health Laboratory ビー・エイチ・ラボ

〒553-0006 大阪市福島区吉野4-19-10 TEL(06)6462-5820 FAX(06)6462-5824 携带 · PC共通 http://bh-labo.net

中部方面隊広報紙

株式会社 若 鳩